【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】平成27年3月26日(2015.3.26)

【公開番号】特開2012-173288(P2012-173288A)
【公開日】平成24年9月10日(2012.9.10)
【年通号数】公開・登録公報2012-036
【出願番号】特願2012-28993(P2012-28993)
【国際特許分類】
Ｇ０１Ｎ　21/77　　(2006.01)
Ｈ０１Ｆ　27/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０１Ｎ　21/77　　Ａ
Ｈ０１Ｆ　27/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成27年2月4日(2015.2.4)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
光源（１３）と、
光電池（１４）と、
前記光源と前記光電池との間に挟まれ、複数のガス状副生成物を化学的に受けるメンブラン（１２）であって、当該メンブランとガス状副生成物との相互作用により、前記光源と前記光電池との間の光通信の特性を変更する、メンブラン（１２）と
を備え、前記光電池が、前記光通信の前記変更に基づいて前記ガス状副生成物の種類を特定するように構成される、電気機器内のガス状副生成物（２３）の検出に使用される装置。
【請求項２】
前記光電池（１４）からの電気信号を変換するように構成されたデジタル変換器（１５）をさらに備える、請求項１記載の装置。
【請求項３】
ガス状副生成物（２３）が検出されたことの指示を伝送するように構成された送信器（１７）をさらに備える、請求項２記載の装置。
【請求項４】
前記送信器（１７）が無線送信器である、請求項３記載の装置。
【請求項５】
前記光源（１３）が、可視光、赤外光、および紫外光の少なくとも１つである、請求項１乃至４のいずれかに記載の装置。
【請求項６】
前記光源（１３）が複数の光源である、請求項１乃至５のいずれかに記載の装置。
【請求項７】
前記ガス状副生成物（２３）が水素ガスである、請求項１乃至６のいずれかに記載の装置。
【請求項８】
電気機器のガス状副生成物を検出する方法であって、

電磁波源を提供するステップと、
前記電磁波源から放射される光を受け取るように電磁検出器を位置付けるステップと、
前記電磁検出器が、メンブランを通して伝送された前記電磁波源からの光のみを受け取るように前記電磁波源と前記電磁検出器との間に前記メンブランを位置付け、前記メンブレンが複数の種類のガスを化学的に受け取るステップと、
前記メンブレンを通る光の特性の変化を検出し、前記変化に基づくガスに関連付けられたガスの種類を特定することにより、前記複数の種類のガスの少なくとも１つを検出するステップと、
少なくとも１つのガスの検出に応答して、前記電磁検出器が信号を放射するステップと、
を含む方法。